

いながわ 情報ポケット

募 集

いながわまつりフリーマーケットの出店者

▶とき11月3日（祝）午前10時～午後4時 ▶ところ総合公園

▶出店料無料／1ブース（1.8m×2.7m）▶募集数28ブース（多数抽選）▶応募資格町内在住の人・非営利団体 ▶その他申

込みは同一家族・同一グループにつき一枚に限る ▶申込・問合せ往復ハガキに住所・氏名・電話番号・出店内容、返信面に住所・氏名を記入し、9月10日までに町クリーンセンター（〒666-0222槻並字姫ケ尾2-4、☎768-0818）

ふれあい・で愛ジャンボかるた大会～かるたを通じ交流を～

▶とき9月5日（日）午後2時～ ▶ところ生涯学習センター ▶対象20歳以上で独身の人 ▶定員先着30人 ▶参加費500円 ▶主催男女共同参画グループ「いき生きライフ」▶申込・問合せ8月27日までに企画財政課（☎766-8711、FAX766-8902、kikaku@town.inagawa.lg.jp）

親子であそぼう～夏休み工作～

▶とき8月21日（土）午前10時～正午 ▶ところ社会福祉会館 ▶内容竹を使った水鉄砲などの製作 ▶講師猪名川あそぼ～会 ▶対象町内在住の小学生以下の子どもと保護者 ▶定員先着25組（当日受付）▶参加費100円（保険料）▶問合せシルバー人材センター（☎766-8686）

ジュニアキャンプⅡ

▶とき10月2日（土）午前10時～同3日（日）午後3時（1泊2日）▶ところ青少年いこいの家 ▶内容テント設営、野外科理など ▶対象小学校3年生～6年生 ▶定員40人（多数抽選）▶参加費3,000円 ▶申込・問合せ8月27日までに同いこいの家（☎768-0614）

キャンプ指導者養成講習会

▶とき・ところ①理論編11月7日（日）午前10時～午後4時30分＝青少年センター（尼崎市）②実技編11月13日（土）午前10時～同14日（日）午後3時30分（1泊2日）＝青少年いこいの家 ▶対象18歳以上の人 ▶定員先

着30人 ▶参加費14,000円 ▶申込・問合せ10月22日までに同いこいの家（☎768-0614）

自衛官募集

防衛大学校生・防衛医科大学校生・航空学生・看護学生・一般曹候補生を募集します。

▶申込・問合せ自衛隊伊丹地域事務所（☎783-9609）

講座・教室

要約筆記・字幕付きビデオ制作ボランティア体験講座

▶とき9月9日・同16日いずれも木曜日、午前10時～正午 ▶ところゆうあいセンター ▶内容聴覚障がい者の情報保障ボランティア体験 ▶定員先着20人（託児あり）▶申込・問合せ社会福祉協議会（☎766-1200）

イベント・催し

こどもの館巡回劇場

▶とき9月10日（金）午前10時～同11時 ▶ところ子育て支援センター ▶内容人形劇 ▶出演ゆうすけ座 ▶対象町内在住1歳6カ月～就園前の子どもと保護者 ▶定員先着30組 ▶申込・問合せ同センター（☎766-7800）

お知らせ

就学義務猶予免除者などの中学校卒業程度認定試験

▶試験日11月2日（火）▶出願期間8月20日～9月7日 ▶申込・問合せ学校教育課（☎766-6000）

ひょうご防災リーダー講座

▶とき平成22年10月～同23年3月のうち12回（原則土曜日）▶ところ県広域防災センターなど ▶対象120人（定員を超えた場合は活動歴などを考慮して決定）▶申込・問合せ9月10日までに同防災センター（☎0794-87-2920）

第2回危険物取扱者試験

▶種類甲種・乙種全種・丙種 ▶試験日10月24日（日）▶申込①8月29日～9月10日までの間インターネットによる電子申請（http://www.shoubo-shiken.or.jp/）②消防本部備え付けの願書を9月1日～同13日までに郵送、または持参（いずれも消防試験研究センター兵庫県支部（〒650-0011神戸市中央区下山手通5丁目12-7協和ビル5階））▶問合せ同本部（☎766-0119）

楊津小学校

給食のリクエスト



澤田青樹議員 辻井聖剛議員

【議員】 楊津小学校6年生は給食が大好きでほぼ毎日、食缶を空にして、給食を食べてきました。ピカピカ賞も三年連続いただいています。毎月一回、小・中学校からのリクエスト給食を取り入れて欲しいと思います。そうすることで、給食に対する関心がもてると思うし、今まで以上に給食が好きになると思うからです。

【副町長】 楊津小学校では、ほぼ全学年・全クラスでピカピカ賞を受けられ、給食センターの栄養教諭・調理員一同大変うれしく思っています。給食センターでは、学期毎に献立計画を作って食材の決定をしています。リクエスト給食を実施するためには、まず各学校の給食担当の先生方とよく相談をしてください。また、給食センターも先生方と話し合い、どのようにすれば実施できるか考えていきたいと思っています。

阿古谷小学校

ふるさと猪名川を守るために



志摩大河議員 森口優議員

【議員】 今年も阿古谷地域ではほたるが飛び美しい光景が見られました。ですが、年々ほたるの数は減っています。「ふるさと阿古谷」だけでなく「ふるさと猪名川」を守るために、町をあげて、自然を守るイベント、たとえばスタンプラリーなどをして、猪名川町の人々に改めて自然の豊かさを知ってもらうようにしたらどうでしょうか。

【副町長】 町では、これまで受け継いできた山や川などの豊かな自然を守り、次の世代へと引き継いでいくために、「清流猪名川を取り戻そう町民運動」を展開し、全ての人たちが一つになって取り組んでいけるよう、その環境づくりをめざしています。猪名川をテーマとした絵画展の開催、ボランティアによる猪名川の一斉清掃や里山の整備など、みんなで、できることから少しずつ取り組んでいこうと考えています。

こんなまちになったらいいな！

大島小学校

校区内の歩道を広げて欲しい



龍見将臣議員 泉七菜子議員

【議員】 登下校の時に、歩道がせまくて、少し歩きにくいです。自転車で公園に遊びに行く時も、歩道がせまいです。ばくも一度転倒したことがあります。友達も何人か転倒したと聞いています。歩道を広げて、歩きやすくしてもらえないでしょうか。

【建設部長】 大島小学校区においては、主に大島小学校前の県道川西篠山線が歩道の必要な路線となっています。現在は、県道川西篠山線の大島小学校から尾花橋までの間において、道路を管理している兵庫県において歩道の設置工事が進められており、平成22年度も引き続き用地が確保できた部分の工事が予定されています。

みなさんに一日でも早く安全に安心して通学していただけるよう、これからもみなさんの思いを猪名川町として、兵庫県に伝えてまいります。

猪名川中学校

高齢者との関わり方について



吉田みなみ議員 花光朋子議員

【議員】 猪名川町の21年度の総人口は32,581人で、65歳以上の高齢者が5,754人、高齢化率18.1％という資料を見つけました。猪名川町の高齢者はとても元気です。高齢化による後継ぎ不足が問題視されている農業などを子どもたちに教える、または講義していただく機会を作ってみてはどうでしょうか。

【町長】 農業の後継者不足は今の猪名川町にとって大きな問題です。地域の高齢農家の指導を受けながら、現在、幼稚園または保育所の子ども達を対象とした学童農園を設置し、イモ掘りをしたり小学校の学級による田植えから稲刈りといった一連の米づくり体験、また、中学校ではトライやる・ウィークの中で、農業体験学習や地域の人たちとの交流など、農業への関心を持てるように取り組んでいます。

白金小学校

安心して子どもがくらせるよう小児救急病院設立を



和田侑佳議員 井上拓哉議員

【議員】 昨年の新型インフルエンザの大流行で病院が患者でいっぱいになると、夜間や休日の救急では、小学校のみんなは伊丹市まで行ったそうです。町民が、安心して子育てができる町になると、もっと人が引っ越してくると思います。子どもが夜間や休日に病気になるすぐに診断してもらえる小児救急病院を、ぜひ作ってください。

【消防長】 平成20年4月に阪神北広域子ども急病センター（伊丹市内）を伊丹市、川西市、宝塚市と猪名川町、そして各医師会、兵庫県が相互協力して開設することができました。町内に小児救急病院があれば、より安心して暮らせるのですが、医師不足の中、とりわけ小児科医を確保することが非常に難しく、広域により共同で夜間・休日の医療機関を確保することが最善の方法と考え、その確保ができたものと考えています。



子ども議会を開催

7月12日、町内7小学校と3中学校から選ばれた21人の子ども達が出席し、13回目の子ども議会が開催されました。

中谷中学校の中西諒さんが議長となって議事を進行し、子ども議員は壇上に立ち、日々の生活の中で感じていた疑問や希望を次々と活発に質問しました。

また、答弁後に再質問をする議員もあり、充実した子ども議会となりました。

そのあらましを紹介します。

これから猪名川町子ども議会を開催いたします。今の場に集まっている皆さんは各小学校・中学校の生徒の代表として猪名川町をより住みやすい町にするために、それぞれの生懸命考え、この場に集まってくださったと思います。数年前子ども議会で「交差点の信号機をつけて欲しい」と提案したことが今年の春に実現しました。この子ども議会で話し合われた内容が、町政に反映されています。この貴重な機会に、自分たちの思いをしっかりと伝え、その答弁を良く聞いて、学び合いたいです。私は議長としてこの議会で、有意義な話し合いが出来るように、この大役を、一生懸命務めたいと思っていますので、よろしくをお願いします。

議長あいさつ



中谷中学校 中西諒議員

猪名川小学校

活気あふれる猪名川町にするために



阿部慎太郎議員 松本涼議員

【議員】 猪名川町を活性化するために、大学を誘致すればいいと思います。なぜなら、猪名川町は人口が少ないので、大学を作れば猪名川町に人が集まり、活性化すると考えたからです。大学を誘致したら、いろいろなお店が増えて、にぎやかになると思います。

【町長】 大学の誘致は多くの学生が猪名川町に通い、また暮らすことにより、町が賑わい、町の活性化につながると思います。しかし、現在の日本では、生まれてくる子どもの数が年々減っており、大学に入学する生徒の数が少ないことから、新しい大学や学舎を作ろうとする大学は非常に少なく、大学を誘致することが、非常に難しい状況と言えます。そのため、猪名川町の住みやすいよいところを多くの方面に発信し、まちの魅力を高める取り組みを進めたいと考えています。

六瀬中学校

固定のごみステーションの設置を



大竹勝哉議員 上悠里議員

【議員】 ごみ当番ができないので、自治会に入ることができない、または引っ越しをしないとけないという人もいます。長く親しんだ猪名川町に住み続けるために、ごみ当番は大きな課題と言えらと思います。解決策として、ごみステーションを固定化できないでしょうか。

【生活部長】 ごみ出しについては、地域の中で様々な問題、課題があることや地域要望もあるのは承知していますが、固定ステーション設置には、土地や収集車の進入路の確保、また通行の妨げになりにくい場所、さらには地域での合意といった問題など、これまで各地域でも検討もされてきていますが、今日まで解決に結びついていないという、非常に困難な実態や実情があるということをご理解いただきたいと思います。

松尾台小学校

笑顔あふれる町に



西村美柚議員 大治奈央議員

【議員】 町内の階段がある場所に、スロープやエレベーターを設置し、いつものお出かけをどんな人にも笑顔で楽しい外出にして欲しいです。そして猪名川町に来た人に、「この町はみんな笑顔でいきいきしているな」と思ってもらえるのが嬉しいです。みんなにも分かるように「笑顔あふれる町猪名川町」という宣言をしてはどうですか。

【副町長】 猪名川町では、バリアフリーやユニバーサルデザインといった、全ての人々が支障なく暮らすことができる町づくりに取り組んでいます。しかし、全ての建物にエレベーターやスロープを整備するには、莫大な費用と時間を必要とするため、計画に基づいて整備をしています。また、町全体であいさつや声かけを行う「い〜な〜スマイルあいさつ運動」を推進していますので、まずは家庭の中から進めてみてください。

そかい ゆあ
祖開 結愛ちゃん
1歳（若葉）



お兄ちゃん大好きな結愛♡来年にはもうお姉ちゃんになるね♡2人で可愛がってあげてね。

やまむら みなみ
山村 美南ちゃん
1歳1カ月（松尾台）



お兄ちゃん大好き、いつも笑顔の美南ちゃん。みんなに愛される素敵な女の子になってね。

はい！ポーズ